

独立行政法人国立病院機構 榊原病院 心理療法士募集

増員・再募集につき、常勤心理療法士 1 名を募集します。

榊原病院は、三重県津市にある単科精神科病院です。4 病棟 172 床あります。

- 北 1 病棟 53 床 認知症、強度行動障害などに対応しています。
- 北 2 病棟 52 床 クロザピン（治療抵抗性統合失調症治療薬）治療病棟として、困難な事例の治療に取り組んでいます。
- 南 1 病棟 52 床 精神科急性期治療病棟 依存症（アルコール・薬物・ギャンブル）、統合失調症、うつ病、双極性障害など、さまざまな精神科疾患に対応しています。児童思春期にも対応します。
- 医療観察法病棟 18 床
精神疾患のために重大な他害行為を起こした方の専用病棟です。
- デイケア 利用者のニーズに合わせ、居場所の提供のほか、DBT（弁証法的行動療法）スキルトレーニングなども取り入れ、利用者の地域生活をサポートします。
- 外来 幅広い精神疾患に対応しており、心理療法士はうつ病、発達障害、依存症などに多く関わっています。

榊原病院は医療観察法医療での多職種チーム医療をモデルとし、さまざまな疾患・領域で多職種チーム医療を展開しています。心理療法士は現在 5 名在籍し、上記のすべての病棟・デイケアにかかわるほか、外来での心理療法・アセスメントにも取り組んでいます。

採用後に担って頂く役割は上記の中から相談します。いずれにしてもさまざまな疾患のアセスメントに加え、統合失調症・うつ病・双極性障害・依存症などに対して多職種チーム医療を進めます。医師、看護師、作業療法士、精神保健福祉士など、それぞれ専門のスキルをもった他職種とのチーム医療で役割分担し、相互にコンサルテーションしながら進めます。また心理療法室内でも互いに相談し、フォローしながら臨床業務を行っていきます。経験のない領域でも心配いりません。

具体的な業務としては以下になります。

- 病棟・外来での多職種チーム医療～チームでのカンファレンスや合同面接
- 個別の心理面接～入院の方には入院経緯の振り返りから、再発予防の対策づくり。外来の方には依存症に対する治療プログラムや、認知行動療法など
- 集団プログラムの運営～精神疾患の受け入れにくさに配慮しながら行う心理教育、依存症治療の動機づけを高めるためのプログラムなど
- 心理アセスメント～心理検査（知能検査、パーソナリティ検査）に加え、面接での情報を総合し、患者さんの理解を深めます。入院の方のアセスメントに加え、外来では発達障害の評価を希望される成人の方も多く来られます。

例えば心理検査であれば医師から依頼された検査だけを行うのではなく、心理検査でも特にアセスメントしたい点を主治医に聞きながら検査バッテリーを提案します。個別面接でも単に面接して記録するだけでなく、面接結果やアセスメントを看護師などの他職種に伝え、他職種の関り方や役割を依頼します。

クリニカルパス（入院患者への事前に定められた役割分担）のある対象疾患では、個別の依頼を受けずとも、事前に決められたアプローチを進めます。ケア会議では病院外の支援者とも情報交換・役割分担を行います。つまり、指示を受けて業務に当たるというよりも、双方向にディスカッションしながら分業します。この水平なチーム医療は当院の特徴かもしれません。

臨床経験のない新卒の方も歓迎しますし、経験者はさらに大歓迎です。心理療法士に主導的な役割を求められることも多く、専門性を求められる機会が多くあります。チームで取り組むことが多いので、ある特定の分野や心理職固有の業務のみを追求したい方には向いていないかもしれません。忙しさはありますが、臨床研究や自己研鑽のための研修参加も勧奨しており、幅広く学びたい人、さまざまなことにチャレンジしたい好奇心旺盛な方には良い環境だと思います。

関心を持っていただいた方はぜひ募集要項をご覧ください、応募をご検討ください。

応募前に詳しく聴きたい、あるいは見学したい、という方もお気軽にお問い合わせください。

【業務内容についてのお問い合わせ】

〒514-1292 三重県津市榊原町777番地

国立病院機構榊原病院 心理療法室

主任心理療法士 壁屋康洋

TEL：059-252-0211（代）

e-mail：kabeya.yasuhiro.pz@mail.hosp.go.jp

【採用試験についてのお問い合わせ・応募窓口】

〒514-1292 三重県津市榊原町777番地

国立病院機構榊原病院 事務部管理課 庶務班長 前田

TEL：059-252-0211（代）

FAX：059-252-0411

e-mail：318-kanrika@mail.hosp.go.jp